



2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年7月14日

上場会社名 エスフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2292 URL <https://www.sfoods.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 真之助
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 鶴木 健治 (TEL) 0798 (43) 1065
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の連結業績(2026年3月1日～2026年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	123,602	8.6	2,827	55.1	3,191	66.5	2,059	△0.9
2026年2月期第1四半期	113,841	3.9	1,822	43.3	1,917	14.0	2,077	209.4

(注) 包括利益 2027年2月期第1四半期 484百万円(△76.1%) 2026年2月期第1四半期 2,028百万円(△50.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	65.03	—
2026年2月期第1四半期	65.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期第1四半期	255,995	139,408	51.1
2026年2月期	251,439	140,672	52.5

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 130,805百万円 2026年2月期 132,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	52.00	—	52.00	104.00
2027年2月期	—	—	—	—	—
2027年2月期(予想)	—	55.00	—	55.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想(2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	5.9	10,000	△4.5	11,000	△6.2	6,500	△29.6	205.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年2月期1Q	32,267,721株	2026年2月期	32,267,721株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2027年2月期1Q	594,438株	2026年2月期	594,349株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2027年2月期1Q	31,673,332株	2026年2月期1Q	31,649,976株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における日本経済は、賃金上昇や株高の影響もあり、引き続き緩やかな回復基調を示しました。企業においても総じて堅調ではありましたが、中東情勢の影響を受け、エネルギーコストや原材料の上昇が収益を圧迫する厳しい状況が続いております。当食肉業界においては、消費者の節約志向、低価格志向が継続する中でエネルギーコストや原材料の高騰だけでなく、ナフサ関連製品の不足による包材などの値上がりもあり、収益の確保が困難な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、食肉の生産から小売り・外食まで一貫して携わる食肉事業の垂直統合を戦略的に行っている総合食肉企業集団として、品質の良い食肉商品をお客様に安定的にお届けできる体制の構築と維持に努めました。

食肉等の製造・卸売事業においては、海外事業への先行投資と国内事業の営業力強化、事業運営の効率化に努めました。アメリカのオーロラビーフ新工場建設においては、本年7月の稼働開始に向け、その準備を進めました。また、国内ではグループ企業との連携に注力し、国産牛の販売ルート開拓を進めました。

食肉等の小売事業においては、新規出店や改装店の立ち上げ、母店配送店の取組みを進めました。また既存店の活性化を図るためのイベント型提案販売や相場の高騰を踏まえた提案型商品の導入、新商品の開発等、魅力ある商品や売り場の構築等を実施いたしました。

食肉等の外食事業においては、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与しているものの、原材料費やエネルギー価格の影響を受けながら、メニュー改定の実施や人的リソースの再配置、経費削減などの施策を行っており、今後も当事業を取り巻く環境は、厳しい状態が続くものと想定しています。今後もお客様に安全に安心してご利用いただけるよう日々の店舗運営維持に努めてまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,236億2百万円（前年同四半期比8.6%増）、営業利益28億2千7百万円（前年同四半期比55.1%増）、経常利益31億9千1百万円（前年同四半期比66.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益20億5千9百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。

続いて、セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

①食肉等の製造・卸売事業

売上高は1,146億9千1百万円（前年同四半期比9.1%増）、セグメント利益は26億6百万円（前年同四半期比55.4%増）となりました。

②食肉等の小売事業

売上高は61億4千7百万円（前年同四半期比0.2%増）、セグメント利益は3億7千万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。

③食肉等の外食事業

売上高は25億3千4百万円（前年同四半期比7.9%増）、セグメント利益は1億6千3百万円（前年同四半期比38.3%増）となりました。

④その他

売上高は2億2千8百万円（前年同四半期比19.5%増）、セグメント利益は4千3百万円（前年同四半期比0.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて45億5千6百万円増加し、2,559億9千5百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加、売上高増加に伴う売上債権の増加及び有価証券の増加による一方で、現金及び預金の減少及び投資有価証券の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて58億2千万円増加し、1,165億8千6百万円となりました。これは主に、仕入高の増加に伴う仕入債務の増加及び短期借入金の増加による一方で、未払法人税等の減少及び長期借入金の減少によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて12億6千3百万円減少し、1,394億8百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の増加による一方で、その他有価証券評価差額金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の連結業績予想につきましては、本年4月14日に発表いたしました内容に変更はございません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,756	27,758
受取手形及び売掛金	50,673	55,988
有価証券	-	2,500
商品及び製品	30,124	36,364
仕掛品	4,352	4,422
原材料及び貯蔵品	5,449	5,379
その他	10,410	14,009
貸倒引当金	△114	△121
流動資産合計	138,653	146,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	66,327	66,581
減価償却累計額	△35,110	△35,660
建物及び構築物（純額）	31,217	30,921
土地	17,327	17,343
建設仮勘定	33,592	34,656
その他	39,722	40,128
減価償却累計額	△32,333	△32,762
その他（純額）	7,389	7,365
減損損失累計額	△2,848	△2,839
有形固定資産合計	86,677	87,447
無形固定資産		
のれん	338	301
その他	855	1,069
無形固定資産合計	1,193	1,370
投資その他の資産		
投資有価証券	19,370	15,750
退職給付に係る資産	537	539
その他	5,856	5,440
貸倒引当金	△850	△855
投資その他の資産合計	24,913	20,875
固定資産合計	112,785	109,693
資産合計	251,439	255,995

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,005	36,044
短期借入金	8,592	14,843
未払法人税等	5,100	1,722
賞与引当金	1,468	1,725
その他	17,816	18,258
流動負債合計	62,983	72,595
固定負債		
社債	50	-
長期借入金	40,354	37,936
役員退職慰労引当金	88	87
退職給付に係る負債	1,762	1,773
その他	5,527	4,193
固定負債合計	47,783	43,991
負債合計	110,766	116,586
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,298	4,298
資本剰余金	18,873	18,876
利益剰余金	92,106	92,519
自己株式	△373	△366
株主資本合計	114,904	115,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,007	5,307
繰延ヘッジ損益	0	△2
為替換算調整勘定	8,998	10,003
退職給付に係る調整累計額	180	169
その他の包括利益累計額合計	17,187	15,478
非支配株主持分	8,580	8,603
純資産合計	140,672	139,408
負債純資産合計	251,439	255,995

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	113,841	123,602
売上原価	101,507	109,774
売上総利益	12,334	13,827
販売費及び一般管理費	10,511	11,000
営業利益	1,822	2,827
営業外収益		
受取利息	121	105
受取配当金	7	177
受取家賃	62	65
持分法による投資利益	2	2
為替差益	-	48
その他	153	224
営業外収益合計	347	623
営業外費用		
支払利息	136	176
為替差損	11	-
賃貸原価	14	14
その他	90	67
営業外費用合計	253	259
経常利益	1,917	3,191
特別利益		
固定資産売却益	1,341	3
投資有価証券売却益	53	756
負ののれん発生益	42	-
特別利益合計	1,436	759
特別損失		
固定資産処分損	14	8
減損損失	-	48
店舗閉鎖損失	0	0
特別損失合計	14	57
税金等調整前四半期純利益	3,339	3,894
法人税等	1,105	1,681
四半期純利益	2,233	2,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	156	152
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,077	2,059

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	2,233	2,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,481	△2,716
繰延ヘッジ損益	△34	△2
為替換算調整勘定	△2,644	1,004
退職給付に係る調整額	△7	△13
その他の包括利益合計	△205	△1,727
四半期包括利益	2,028	484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,866	351
非支配株主に係る四半期包括利益	161	133

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
税金費用の計算	当社及び一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2025年3月1日 至 2025年5月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	105,169	6,132	2,349	113,650	191	113,841	—	113,841
外部顧客への売上高	105,169	6,132	2,349	113,650	191	113,841	—	113,841
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,719	83	156	1,959	207	2,166	△2,166	—
計	106,888	6,215	2,505	115,610	398	116,008	△2,166	113,841
セグメント利益 又は損失 (△)	1,677	352	118	2,148	43	2,191	△369	1,822

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
 2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△369百万円には、セグメント間取引消去27百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△396百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 重要な該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年3月1日 至 2026年5月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	114,691	6,147	2,534	123,373	228	123,602	—	123,602
外部顧客への売上高	114,691	6,147	2,534	123,373	228	123,602	—	123,602
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,741	81	151	1,973	208	2,182	△2,182	—
計	116,432	6,228	2,686	125,347	437	125,784	△2,182	123,602
セグメント利益 又は損失 (△)	2,606	370	163	3,140	43	3,183	△356	2,827

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
 2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△356百万円には、セグメント間取引消去30百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△387百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 重要な該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	995百万円	1,042百万円
のれん償却額	36百万円	37百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。